

美しいハーモニー響く

●第24回もりよし合唱祭



▲後藤名誉館長の指揮で「浜辺の歌」を全員で合唱した第24回もりよし合唱祭

第24回もりよし合唱祭が10月3日、森吉コミュニティセンターで開催され、市内外から出演したコーラスグループ8団体が美しいハーモニーを奏でました。合唱祭のオープニングでは、それいゆ、コール・もりよし、コール・せせらぎの合同合唱で「四季の歌」を堂々歌いあげて花々しくスタートしました。

出演団体のトップを飾ったのは、市内の保育園児を中心に構成されている、はまべのうたキッズで「赤い鳥小鳥（作曲…成田為三）」などを子どもらしく元気に歌いました。

中盤では、後藤惣一郎・浜辺の歌音楽館名誉館長の指揮により「浜辺の歌」を出演者全員で歌い、為三の曲の素晴らしさを共感しました。

心と体をリフレッシュ

●健康・スポーツフェスタ2010



▲健康づくりへの理解を深めた、健康・スポーツフェスタ2010

第6回北秋田市健康・スポーツフェスタ2010が10月2日、鷹巣体育館で開催され、参加した約300人の市民が健康講座や健康測定などで健康づくりへの理解を深めました。

フェスタでは「ラジオ体操1000日運動」、「7520よい歯の認定」、「5ゼロGO!歯つぴーキッズ」の受賞者の表彰や心と体のコーディネーターの水利江利子さんの講演会が行われました。

会場内には健康測定コーナーや生活習慣病予防コーナーなどが設けられ、来場者は体力測定や血圧測定、健康指導で自分の体調を確認していました。また、さわやかウォーキングやバランスボールの実技指導、親子リズム体操教室なども行われ、心地よい汗を流しました。

豪風関が秋場所で敢闘賞を受賞

●津谷市長に受賞を報告



▲津谷市長に敢闘賞受賞を報告する豪風関

大相撲秋場所ので敢闘賞を受賞した郷土力士豪風関が9月28日、市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

9月に両国国技館で行われた大相撲秋場所において、豪風関は12勝3敗と自己最多タイ記録となる白星を上げ、平成20年1月の初場所以来、2回目となる敢闘賞を受賞しました。

豪風関は「良い結果になったのは、稽古が順調だったから。地元での巡業は、自分にとっていい支えになり、今場所の活躍に繋がった。これからも、しっかりと稽古して精進します」などと抱負を語りました。

津谷市長は「敢闘賞受賞おめでとう。地元での巡業後の場所だったので、豪風関の活躍を期待していた。これからも頑張ってください」などと激励しました。

紅葉の奥森吉で爽やかウォーキング

●奥森吉ウォーク



▲紅葉の奥森吉で健康増進した奥森吉ウォーク

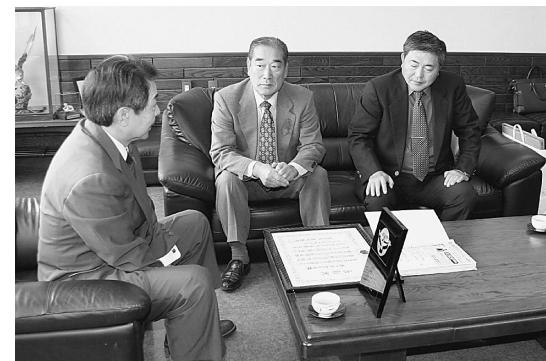
ウォーキングで市民らの健康増進を図る「奥森吉ウォーク」が10月21日、森吉山野生鳥獣センター周辺で行われ、市民ら約150人が参加して健康の維持と増進に努めました。

この日は、爽やかな秋空が広がり、ウォーキング日和。参加者らは、準備運動したあと、自身の体力に合わせて桃洞の滝コース（8.5キロ）と鳥獣センター周辺コース（3キロ）に分かれて、鳥獣センターをスタートしました。

周辺は、ブナの紅葉が真っ盛り、木々のすき間から木漏れ日が差し込み、赤や黄色に染まった葉っぱを明るく照らします。参加者は、森の景色を楽しみながら軽快にウォーキング。ゆっくりとしたペースで気持ちのいい汗を流しました。

安全・安心まちづくりで功労者表彰

●西っ子まもる隊



▲功労者表彰の受賞を市長に報告した西っ子まもる隊の佐藤会長と成田副会長

安全・安心まちづくりの活動が認められ功労者表彰（県知事表彰）を受賞した「西っ子まもる隊（佐藤光悦・坊沢地区自治会長）」が10月18日、市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

同隊は、児童の見守り活動やあいさつ運動、地域の危険箇所の点検や防犯パトロールなど幅広い活動を行っています。

佐藤会長は「受賞は普段の活動が認められたもので、西小学校区全体の励みになりました。これからも地域で力を合わせて頑張りたい」などと報告しました。

津谷市長は「子どもたちの登下校や活動を見守ることによって、子どもたちだけでなく高齢者の安心にもなります。益々地域全体の活動として継続してほしい」などと祝福しました。

ウォーキングとカヌーを楽しむ

●森吉山ダム四季美湖まつり



▲ウォーキングやカヌー乗船で楽しんだ四季美湖まつり

森吉山ダム四季美湖まつりが10月17日、同ダム周辺で行われ、市民ら約100人がウォーキングやカヌー乗船して、紅葉が始まったダム湖を満喫しました。

参加者はダム湖畔ウォークとカヌー・ボートフェスタの希望者に分かれてイベントを楽しみました。

ダム湖畔ウォークには約70人が参加。コースは、広報館からダム湖畔をゆっくり周回する約10キロ。ダム堤体内部の通路を対岸まで通り、それぞれのペースで紅葉やダム湖畔の景色を楽しみながら、気持ちのいい汗を流しました。

カヌー・ボートフェスタには、約30人が参加。自身でパドルを使って湖面を漕いで、ダム堤体近くから森吉山大橋周辺まで約1時間の乗船を楽しみました。